

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 寺脇秀司
 主体性：ひたひた ぎ気づく→ か考える→ う動く
ひたひた 人前力： 自ら表現・他者理解・協働

校訓	なせばなる なさねばならぬ なにごとも ならぬは 人の なさぬなりけり
教育目標	夢・実現 ~楽しい3つの力の育成を通して~ 3つの力【つながる力】【わかる力】【えがく力】 愛言葉 あ挨拶 い一生懸命 う動く え笑顔 お思いやり

10月

○秋空に ラジオ体操 かいせいだ
 ○協力が いっぱいつまった 体育祭

中3 夏井 海聖
 中1 谷内 想汰

実りの奈留小中！！

学力ぐんぐん上昇中 ↑↑

7月に実施した長崎県・全国学力検査の結果が発表され、本校の学年平均は、すべての検査で県平均を上回りました。

中には昨年と比べて約30ポイント上昇した教科もあり、子どもたちのがんばりと先生方の熱心な指導のおかげであるとうれしく思います。

昨年の検査結果を受け、改善・検証プランを作成し、12月と2月に検証の日を設けました。その間、改善の取組を行い、検証の日には具体的な数値目標も設定しました。

今回の結果は、基礎タイム（小学生）、昨年度から始めたリスタイム（中学生）等、全校一斉の取組の成果だと思えます。

手立てを考え、目標を設定し、徹底・継続して実行することで結果につながることを証明してくれました。

今回の好成績が子どもたちの喜び、自信になり、わかる楽しさや学ぶ楽しさ、学習意欲につながることを期待します。

今後、授業改善や自学ノートの充実等を通して、子どもたちの主体的に学ぶ力を伸ばしていきたいと思っていますので、家庭学習の時間の確保等、ご家庭のご協力をお願いします。

長崎県学力検査

学年・教科	小5国語	小5算数	小6理科
本校	68.4	76.0	61.3
県との比較	☆	☆	◎
学年・教科	中2国語	中2数学	中3英語
本校	71.3	50.5	54.2
県との比較	◎	○	◎

全国学力検査

学年・教科	小6国語	小6算数
本校	78.3	70.3
県との比較	☆	○
学年・教科	中3国語	中3数学
本校	80.2	58.5
県との比較	○	◎

(記号説明)

- ：県平均との差が±0以上+5未満
- ◎：県平均との差が+5以上+10未満
- ☆：県平均との差が+10以上

感動の合同体育大会

第13回奈留小中高合同体育大会が9月20日(日)さわやかな秋空のもと開催されました。



小学1年生による開会宣言

今年の体育大会は、新型コロナウイルス、台風、長雨

のため、練習や準備の時間が十分確保できませんでしたが、朝早く登校したり、工夫した練習を行うなど「ピンチをチャンスに変える。」取組で無事、体育大会当日を迎えることができました。

体育大会の主役は、もちろん子どもたちですが、今年は競技だけでなく、係活動でも高校生を中心に協力して、自分たちの力で感動的な体育大会を作り上げてくれました。

来賓のみなさんの中には子どもたちの「全力疾走」「全力演技」「笑顔」から元気をもらった、明日からの仕事を頑張れると満足して帰られた方もいらっしゃいました。

コロナ禍により種目を削減したり、時間を短くするなど「新しいスタイル」の体育大会でしたが、奈留島の宝である子どもたちの成長と体育大会の進化を確認できた一日になりました。

今年から小学1年生が、「開会のことば」を担当しました。1年生の一生懸命さが伝わる感動的なことばで、今後も続けてほしいとたいへん好評でした。

学校ホームページで子どもたちの活躍の様子を紹介しています。是非ご覧ください。



体育大会の気づき

(校長)

- 今年度唯一の三大大行事になりましたが、三大大行事の魅力は、小・中・高それぞれの子どもの数は少ないですが、合同行事で交流することにより多くの接点生まれ、切磋琢磨することです。子どもたちも他校種の子どもたちとの交流を楽しみにしているようです。
- 上級生は下級生に手本を示し、下級生は上級生を目標・あこがれの存在とする一貫教育のメリットが見られました。また、子どもたちの勢いを感じました。

(小学生)

- 体育大会で全員が協力して勝つことができたのでうれしかったです。小学生が練習の時よりも声を出していたので、うれしかったです。
- すべての競技でみんなの笑顔が見られた。タイヤ引きやいかだ流しの時に1～4年生が応援してくれてうれしかった。
- みんなで協力すれば、楽しく活動できると思いました。これからもがんばりたいです。



(中学生)

- 体育大会のやりがいをととても感じた。みんなで協力して準備したり、一生懸命競技することの大切さに改めて気づいた。
- 小中高での行事が良い。みんなで協力して達成感があった。
- 今年は行事がいろいろ無くなったけど、小中高で体育大会ができて良かった。
- 小中高生が交流を重ねるたびに仲良くなったり、フォローし合ったりしていた。
- わからないことがあったときに高校生の先輩が教えてくれた。私ももうすぐ高校生なので、いろいろな人を助けることができる人になりたい。



- 小中高の絆が深まった。
- もっと「人前力」を付けたい。

子どもたちの輝き

○英検合格者

- (2級)
中2 城田 佳摩
- (3級)
中3 窄中 玲央
- (4級)
中1 中恵 璃音
中2 古巢 瑠奈



○五島市民体育大会

- 柔道小学5・6年女子の部
準優勝 矢口 奈実

○五島市小中学生バドミントン大会

- 小学3年生以下の部
優勝 田上 湧大 準優勝 降田 獅龍
第3位 西村 ちあこ
- 小学4年生の部
優勝 岩村 晴陽 準優勝 原塚 愛夢
- 小学5年生の部
優勝 松村 慶汰 準優勝 葛島湖都羽
- 小学6年生の部
優勝 宿輪 かのん
- 中学生男子シングルス
優勝 谷内 想汰
- 中学生女子シングルス
優勝 片岡美乃里 準優勝 黒岩 芽依
第3位 松村 幸音
- 中学生女子ダブルス
準優勝 葛島 柚葉・原塚 心菜

○五島市中学校柔道競技新人大会

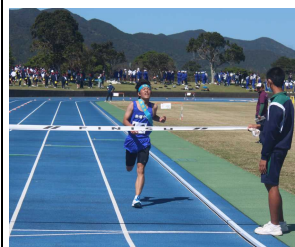
- 女子無差別級 準優勝 松村 愛華

○五島市中学校総合体育大会駅伝競走大会

- 男子団体 躍進賞 (3分22秒短縮)

(駅伝大会の気づき)

- 「駅伝」って楽しい。駅伝練習はきつかったですが、みんなでがんばって練習が終わった時の達成感が楽しかった。
- ゴールまでタスキをつなぐことができて良かった。タスキをもらうときに「おねがい」と言われてみんなの気持ちをもらった気がした。最後まであきらめずにがんばろうと思った。



- 全校生徒が全員駅伝かロードレースに出たことはみんなで練習した成果だと思います。
- 練習より2分速くなった。